**第１２回観察会　2004年３月18日(木) 12:10～12:50　曇り**

**テーマ『三月の植物園―春を待つ生き物たち―』**

朝からの雨があがって、冷え込みがきびしい観察会になりました。このところの暖かさがうそのようです。気象の変化のはげしいこの時期、植物園の木々はどのように春を向かえる準備をしているのでしょうか。寒い季節の間にせっせと働く植物もあるようです。

ガイド：丑丸敦史さん（総合地球環境学研究所）

**☆参加者の感想**

参加者の感想文です。実名・匿名の指定がない方はすべて匿名にいたしました。ご了承ください。

* 毎月の園内の生物の変化がとてもたのしい。　　　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* 始めて参加しました。詳しい方のおはなしをききながら歩くので、とても楽しいです。みえなかったものもみえます。きょろきょろしながら近所を歩いてみようとおもいます。だけれど一人だとよくわからなくて「まあいいや」になるのでこうして教えてもらうのはよいです。ほんとは「これは？」「あれは？」もぶつけたいです。また参加ができたらきいてみます。残念ながら平日に参加するのは今回で最初で最後になりそうです。土・日にやってください。必ず来ます。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（初めて参加した学内のかた）
* 解説付きのめずらしい花木観察、みりょく的です。これからあたたかくなるとますます楽しくなるのになあ・・・。土曜日等休日に開催される事があれば、ぜひぜひまた参加したいです。かならず来ます。この様な解説付で山歩きとかできたらさぞ楽しいだろうと思いましたが、そういう企画はないのでしょうか？　　　　　　　　（初めて参加した学内のかた）
* 寒い中だったが、近づいている春を感じた。観察会に参加するまでは、"黄色い花"としか認識できなかった自分が、花の様子を詳しく観察する様になり楽しめるようになったことがうれしい。　　　　　（地球研のかた）
* 今日は少しさむかったのですが、木々は着々と春に向かっているのだなあと思いました。イスの木の虫こぶをみつけました。吹いてみるといい音がしました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　（学部生のかた）
* 目立たない色々な花があって楽しかった。　　　　　　　　　　　（学部生のかた）
* はじめて来ました。ガイドをしてもらえるなんてびっくりしました。普段歩いていても気がつかないうちにいろいろな変化が起こっていると実感しました。これからはもっと気を付けて見てみます。4月から桂キャンパスへ行かなければならないので是非土日に！！　　　　　（初めて参加した学内のかた）
* 急に寒くなってしまったのが残念。ここは名札がついているので是非ここで植物を勉強したい。　　　　　　　　　　　　　　　　　（農学部自治会　鈴木隆洋さん）
* 昨日喫茶店で生けられているのを見たサンシュユの花が、こんな立派な木になるとは知りませんでした。朝に降った雨が草の上に玉になってきれいでした。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（初めて参加した学内のかた）
* 春のきざし、これから花が楽しみです。　　　　　　　　　　　　（農学部職員のかた）
* 本日は余り芽吹いていなかったので又の機会に訪れたいと思います。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* 2回目の参加ですが。いろいろな花がみれてとてもよかったです。（農学部職員のかた）
* 寒い寒いといってましたが、なあにこんなもの。小生は1月―2月と中国ハルピンにいってました。―30度ですよ。それでもたのしかった。今日は少しの場所だが、緑を感じられてよかった。　　　　（学外のかた）
* 寒い！！手がカジカンで書きにくい！ミズキの花、サンシュユの花が美しかった。次回4月も楽しみ。　　　　　　　　　　　　　　（地球研のかた）
* いつも知らない話がきけてためになります。　　　　　　　　　（学部生のかた）